フルスペック ATS-P の保守性向上

ATS-P(Ⅳ形)EC 用光伝送部アダプタ

要約

ATS-P（Ⅳ形）の故障監視に使用する沿線情報伝送装置（沿情）の経年による故障が増加中である。その故障原因が「MT ブロック」によるものが多いが、使用部品が生産中止となり代品準備ができない。また後継機である ATS-P（Ｖ形）の「沿情伝送部」は、Ⅳ形とインタフェースが異なるため接続できない。

そこで**「MT ブロック」と「沿情伝送部」のインターフェースを変換**し、Ⅳ形でも「沿情伝送部」が使用できる**【光伝送部アダプタ（製品名「伝送変換器」）】**を開発した。



試作品



沿情伝送部実装状態

特長

- 現行Ⅳ形の OPM+MT ブロックから、光伝送部アダプタ＋沿情伝送部＋光変換器へ、無加工で置き換え可能。（但し1EC 分のみ）
- 光伝送部アダプタを使うことで、Ⅳ形とＶ形を同一筐体内で混在使用することも可能

主な仕様

項目		性能
使用場所		機器室内または現場器具箱内（符号処理器取付）
外形寸法		(幅)146mm×(高さ)45mm×(奥行)91mm（取付部含まず／試作品）
周囲温度		-10℃～+60℃
相対湿度		90%以下
入出力	対符号処理器入力	1200BPS FSK 信号×1ch
	対沿情伝送部出力	19.2kBPS　RS-485 信号×1ch
電源		DC5V　2W 以下（沿情伝送部より供給）

本製品は　八王子事業本部 信号通信技術 UT 様より、受託、開発しました